

Table with columns: 項目, 特記事項, 1. 工事種目, 2. 他工事との取合い. Includes a detailed list of construction items like VLP, H1VP, WVLV, etc., and a table for '工事内容' (Construction Content) with checkboxes for various tasks.

Table with columns: 項目, 特記事項, 2) 弁類, 3) 試験, 4) ステンレス鋼管継手の種類, 5) 埋設配管, 7) 配管洗浄, 2) 保温, 1) 配管, 2) ダクト. Includes material specifications for valves, tests, stainless steel joints, and ducts.

Table with columns: 項目, 特記事項, 3) 機器類, 4) 冷媒被覆鋼管, 5) 煙道排気筒, 6) 消音内貼り, 3) 塗装, 4) 外気及び外付品, 2) チャンパー等, 3) 防雪フード, 4) 排気フード, 5) セルフード, 6) 風量測定口, 7) ダクト点検口, 8) 既存ダクトの再利用, 9) シールする排気ダクトの系統, 5) 制気口. Includes specifications for machinery, refrigerant pipes, chimneys, soundproofing, painting, external products, dampers, snow hoods, exhaust hoods, self-hoods, wind measurement ports, duct inspection ports, existing duct reuse, and air control ports.

Table with columns: 項目, 特記事項, 6. 貫通部の処理, 7. 吊り及び支持, 8. スリーブ, 9. はつり及び穴あけ(改修工事等), 10. インサート及びアンカー, 11. 耐震措置, 12. 総合調整, 13. 試運転調整, 14. 仮設工事, 15. 土工事, 16. 地業工事, 17. コンクリート工事. Includes details on penetration processing, support, sleeves, cutting, inserts, seismic measures, overall adjustment, trial operation, temporary work, earthwork, and concrete work.

Table with columns: 1. 配管, 1) 配管材料. Includes a table for pipe materials with columns for material type (VLP, WVLV, etc.) and application (給水管, 給湯管, etc.).

Table with columns: 7) 配管洗浄, 2) 保温, 1) 配管, 2) ダクト. Includes details on pipe cleaning, insulation, and duct specifications.

Table with columns: 3) 防雪フード, 4) 排気フード, 5) セルフード, 6) 風量測定口, 7) ダクト点検口, 8) 既存ダクトの再利用, 9) シールする排気ダクトの系統, 5) 制気口. Includes details on snow hoods, exhaust hoods, self-hoods, wind measurement ports, duct inspection ports, existing duct reuse, sealing exhaust ducts, and air control ports.

Table with columns: 12. 総合調整, 13. 試運転調整, 14. 仮設工事, 15. 土工事, 16. 地業工事, 17. コンクリート工事. Includes details on overall adjustment, trial operation, temporary work, earthwork, and concrete work.

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
● 空気調和・冷暖房設備	▶ 1. 空気調和・冷暖房方式 方式 ○ 全空気 ○ 空気-水 ○ 全水 ○ 冷媒式 ○ 蒸気暖房 ○ 温水暖房 ○ 温風暖房 ● F F式暖房機 ○ 電気暖房 熱源 ○ 蒸気 ○ 温水 ○ 冷水 ○ 冷水 ○ 温水 ○ 電気 ○ ガス ● その他 (灯油)	▶ 5. 受水槽 イ. ○ 上水用 () ○ 本工事 ○ 別途工事 ロ. ○ 井水用 () ○ 本工事 ○ 別途工事 ハ. 制御方法 ○ フロートレススイッチ ○ ホールタップ・定水位調整弁 ○ その他 () ニ. 警報 ○ 満水 ○ 減水 ○ 低水位遮断 ○ 故障	▶ 6. 給水装置 イ. 給水ポンプ ○ 揚水用ポンプ ○ 床置型 ○ 水中型 ○ 小形給水ポンプユニット ○ 床置型 ○ 水中型 ○ 末端圧力制御弁 ○ 吐出し圧力一定制御 ○ その他 () ロ. 圧力タンク ○ 自動空気補給式 ○ 隔膜式 ○ その他 () ハ. 高置水槽 ○ FRP製 () ○ その他 () ニ. 制御方法 ○ フロートレススイッチ ○ 圧力スイッチ ○ その他 () ホ. 警報 ○ 満水 ○ 減水 ○ 低水位遮断 ○ 故障	▶ 1. アスベストの処理工事 建材のアスベスト含有調査は、次による なお含有調査の結果、設計図書と異なる場合は、工事監督員と協議する ○ 含有調査：_____ヶ所 (調査部位：_____) ○ 含有調査済：含有建材等は、図面による分析方法は、JIS A1481「建材製品中のアスベスト含有率測定法」とする 処理の工法 (9.1.1) 除去工事 (公共建築改修工事標準仕様書及び以下による) 施工調査 ○ 行う ○ 行わない (9.1.2 9.1.3) アスベスト粉じん濃度測定 ○ 行う ○ 行わない (9.1.2)	● その他	(22) 各種室内機等のリモコン設置位置、個数、室内温湿度設定器位置については、係員の指示を受けること (23) 送排風機の注油位置、ベルトカバーの取り付け方法については、メンテナンスに十分配慮したものであること (24) 配管類は、機器類等必要箇所に取り外しを容易にするためのフランジ継手を設けること (25) 配管には、必要箇所空気抜き管、水抜き管を設けること (26) 屋外に埋設する配管は重量車両通行場所について耐荷重対策をすること (27) 居室天井内衛生配管等で騒音発生が予想されるものには、鉛巻きを行うこと (28) 各種配管の識別表示を行うこと (29) ステンレス鋼管の施工は、消防予第11号に基づき行うこと (30) ガスヒートポンプ冷暖房機の定格能力、電気特性、燃料消費量は J I S B 8 6 2 7 に規定された定格条件による。 (31) 電動ヒートポンプ冷暖房機の定格能力、電気特性は J I S B 8 6 1 6 に規定された定格条件による。 (32) 総合調整、性能試験、工程計画等を記載した総合調整計画書を作成し提出する事 総合調整の項目は、風量・水量・温湿度・気流・屋外騒音・振動とする (33) 地盤沈下が想定される場合は、フレキ管の使用及び基礎へのブラケット支持など適切な対策を行うこと (34) 屋外、ビット、多湿箇所に設置する吊金物、ボルト、ナット類は溶融亜鉛メッキ施したもの又はステンレス製とする (35) 冷温水管の呼び径65A以上はバタフライ弁とする (36) 給水圧3.0kg/n2を超える系統は減圧弁を設置すること (37) 認定工法にて施工する場合、監督者に仕様書及び認定書を確認すること (38) 電動ヒートポンプエアコン室外機のドレン結露対策を考慮すること (39) 居室天井内衛生配管等で騒音発生が予想されるものには、鉛巻きを行うこと (40) エアフィルターについては取り付け位置、寸法、枚数、メーカー等全て記入すること (41) 施工図には防火区画、防煙区画、防火上主要な開閉切り、延長ライン等を記載すること (42) 施工図作成に先立ち、床・壁・天井の総合図を作成し監督者・発注者の確認を受けること (43) 天井吊りの機材・配管類は、公共建築工事標準仕様書による耐震止め施工を受けること (44) 機器を固定するためのアンカーボルトの種類で、接着系アンカーは使用しないこと 又、機器をアンカーボルトに固定する際はダブルナット締めとし、締めつけ後のねじ山が3山以上残るようにすること (45) 請負者は竣工CADデータ・PDFを提出すること	
	▶ 2. 主要熱源機器及び付属機器 図内機器表による容量等の表示、機器類の能力、定格出力等(電動機出力は除く)は、原則として表示された数値以上とする	▶ 7. 引込納付金等 ○ 不要 ○ 要 (○ 別途工事 ○ 本工事)	▶ 7. 引込納付金等 鋼板製タンク及びステンレス鋼板製タンクの保温 ○ 要 ○ 不要	▶ 8. 保温 ※ 水道事業者の指定深度 (○ 土被り6L-1000H)	▶ 2. 排水方式 ▶ 2. 排水樹及び蓋 ● 自然流下 ● 強制排水 イ. インバート樹 ○ コンクリート樹 ○ 角型 ○ 丸型 ○ 市販コンクリート管 ○ 現場打 ○ 塩ビ樹【蓋 ○ 塩ビ ○ 】 ○ その他 (市・町・村・型) ロ. たため樹 ○ コンクリート樹 ○ 角型 ○ 丸型 ○ 市販コンクリート管 ○ 現場打 ○ 塩ビ樹【蓋 ○ 塩ビ ○ 】 ○ その他 (市・町・村・型) ハ. 蓋 ○ 鋼鉄製 (○ 耐重 ○ 重量 ○ 軽量) ○ コンクリート製 ○ その他 (市・町・村・型)	▶ 3. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	
● 換気設備	▶ 1. 換気方式 ○ 中央式 ● 局所式 ○ 1種 ○ 2種 ● 3種 ○ ユニット型空調機 ○ 熱交換形換気扇 ● 換気扇 ○ ダクト式機械換気 ○ その他 () ※全熱交換効率は、J I S B 8 6 2 8 に規定された試験方法による ※片吸込シロッコファンの電動機・出力は J I S C 4 2 1 3 に規定されたトランナーモーターとする ※天井扇・ストレートシロッコファンの消費電力は J I S C 9 6 0 3 に規定された試験方法による ※斜流ファンの消費電力は、J I S B 8 3 3 0 に規定された試験方法による	▶ 8. 埋設深さ ○ ()	▶ 9. 管の埋設深さ ○ ()	▶ 3. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	○ 環境配慮 改修 工事		
○ 排煙設備	▶ 1. 排煙方式 方式 ○ 機械排煙 ○ その他 ()	▶ 3. 浄化槽設備 イ. 方式 ○ 長時間ばつ気 ○ 回転接触 ○ 接触ばつ気方式 ○ その他 () ロ. 形式 ○ 現場施工型 ○ ユニット型 処理対象 ○ 汚水 ○ 雑排水 ○ その他 () 処理水量 (m3/日) () 人槽 放流水水質 (B O D ppm) ハ. プロアー設置場所 ○ 機械室内 ○ 浄化槽内 ○ その他 () ニ. ポンプ ○ 有 ○ 無 設置浄化槽型式決定後直ちに施工承諾申請図及び計算書を監督職員へ提出すること	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	○ 排煙 設備		
● 給油設備	▶ 1. 排煙方式 方式 ○ 機械排煙 ○ その他 ()	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	○ 給油 設備		
○ 自動制御設備	▶ 1. 排煙方式 方式 ○ 機械排煙 ○ その他 ()	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	○ 自動 制御 設備		
○ 給水設備	▶ 1. 排煙方式 方式 ○ 機械排煙 ○ その他 ()	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. 洗浄消毒 イ. 作業方法 清掃後、消毒剤にて消毒洗浄する ○ 屋外排水管 ○ 排水樹 ○ 屋内雑排水管 ○ 汚水管 ○ 大便器 ○ 小便器 ○ 洗面器 ○ 掃除流し ○ 事務流し ○ 厨房流し ○ グリーストラップ ロ. 消毒剤 次亜塩素酸ナトリウム溶液 濃度：100mg/l	▶ 4. アスベスト含有保温材等の除去等 ▶ 4. アスベスト含有成形板等の除去等 (1) 処理を行う保温材、耐火被覆板及び断熱材の種類及び除去 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離 種類： 除去：○ 掻き落とし ○ 破砕 ○ 切断 ○ 作業場の隔離	○ 給水 設備		



一級建築士事務所登録 (石) 2号
建設コンサルタント登録 第105号
一級建築士登録 第246349号 谷川 栄治

工事名 八雲町リサイクルセンター火災復旧改修工事
日付
図面番号 002
図面名 機械設備特記仕様書2
縮尺 A1 N.S
A3 N.S
M

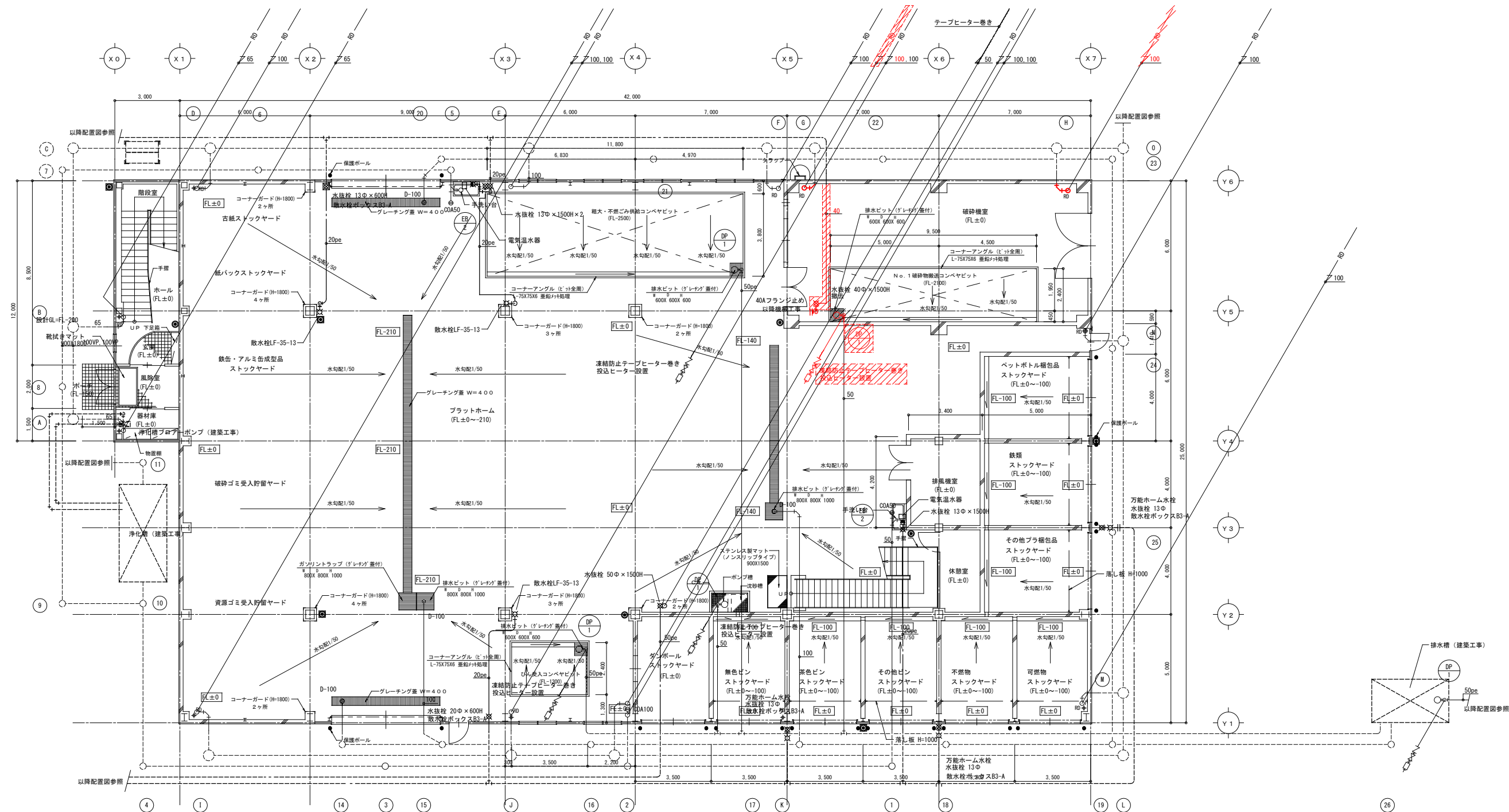
空調、衛生機器表

機器番号	名称	系統	仕様	棟	動力			設置場所	非常電源	運転	起動	遠方			数量	備考
					相電	電圧	出力					発停	表示	警報		
PAC-1	冷暖加熱型空調機		天井カセット型 暖房能力 5,500kcal/h 冷房能力 4,000kcal/h	屋外機	1	200	1,500	屋外						1		
			付属品 遠隔リモコン、天井パネル 燃料消費量0.64L/H	屋内機			42	2F休憩室								
PAC-2	冷暖加熱型空調機		天井カセット型 暖房能力 5,500kcal/h 冷房能力 4,000kcal/h	屋外機	1	200	1,500	屋外						2		
			付属品 遠隔リモコン、天井パネル 燃料消費量0.64L/H	屋内機			42	2F会議室								
PAC-3	冷暖加熱型空調機		ツインタイプ 天井カセット型 暖房能力 24,000kcal/h 冷房能力 12,000kcal/h	屋外機	3	200	4.1kW	屋外						1		
			付属品 遠隔リモコン、天井パネル 燃料消費量2.7L/H	屋内機			90×2台	2F事務室								
OT-1	オイルタンク		鋼板製市販品 灯油用 貯油量 950 L 外形寸法 916φ×1,510 L	屋外				屋外						1		
			鋼板製市販品防油堤 寸法 1,900x1,400x400H共	屋外				屋外						1		
06	オイルサーバー		灯油用 容量 20L 1台 仕様 60kg	1F	100	18	2F書庫	2F書庫						1	撤去・新設	
			防油堤 寸法 1,900x1,400x400H共	屋外			2F書庫	2F書庫						2		
FF-1	灯油焚FF式暖房機	暖房用	暖房能力 3,640 kcal/h 薄型給排気トップ (ステンレス製)、付属品一式 最大燃料消費量0.48L/h 給排気筒露出保護カバー、温度サーモスタット付	1F玄関	1	100	123	1F玄関						1		
07	灯油焚FF式暖房機	暖房用	暖房能力 3,640 kcal/h 薄型給排気トップ (ステンレス製)、付属品一式 最大燃料消費量0.48L/h 給排気筒露出保護カバー、温度サーモスタット付	1F	100	123	1F玄関	1F玄関						1	撤去・新設	
FF-3	立型灯油焚FF式暖房機	暖房用	暖房能力 15,000 kcal/h 薄型給排気トップ (ステンレス製)、付属品一式 最大燃料消費量2.0L/h 温度サーモスタット付	2F理学ホール	1	100	155	2F理学ホール						1		
EH-1	電気パネルヒーター		暖房能力 430 kcal/h 寸法 450 x 500 x 350H 壁掛型 (サーモ内蔵)	2F座席	1	200	500	2F座席						6		
EH-2	電気パネルヒーター		暖房能力 1,720 kcal/h 寸法 900 x 500 x 500H 壁掛型 (サーモ内蔵)	2F給湯室	1	200	2,000	1F休憩室						1		
EH-3	電気パネルヒーター		暖房能力 1,290 kcal/h 寸法 900 x 500 x 500H 壁掛型 (サーモ内蔵)	2F給湯室	1	200	1,500	2F給湯室						1		
CF-1	天井換気扇							2Fシャワー室						2	建築工事	
CF-2	天井換気扇		消音インテリア型 風量 150m3/h 静圧 5mmAq		1	100	25	2F座席 2F書庫						2		
CF-3	天井換気扇		消音インテリア型 風量 300m3/h 静圧 5mmAq		1	100	43	2F女子便所 2F男子便所 2F書庫						3		
CF-4	天井換気扇		消音インテリア型 風量 180m3/h 静圧 5mmAq		1	100	21.0	2F休憩室 1F休憩室						2		
CF-5	天井換気扇		消音インテリア型 風量 250m3/h 静圧 5mmAq		1	100	25.5	2F事務室						2		
CF-6	天井換気扇		消音インテリア型 風量 300m3/h 静圧 5mmAq		1	100	42.0	2F会議室						2		
08	天井換気扇		消音インテリア型 風量 300m3/h 静圧 5mmAq		1	100	42.0	2F会議室						2	撤去・新設	
09	天井換気扇		消音インテリア型 風量 300m3/h 静圧 5mmAq		1	100	42.0	2F会議室						2	撤去・新設	
PF-3	有任換気扇		低騒音型羽根径 400φ 風量 3,000CMH 静圧 5mmAq 風圧シャッター付	1,2Fプラットホーム	1	100	200	1,2Fプラットホーム						4		

機器番号	名称	系統	仕様	棟	動力			設置場所	非常電源	運転	起動	遠方			数量	備考
					相電	電圧	出力					発停	表示	警報		
WT-1	受水槽		FRPパネル保温形2槽式 容量 3.0m ³ 外形寸法 2.0m×1.5m×1.5mH 架台 400H												1	SS架台
WP-1	加圧給水ポンプユニット		ポンプ仕様 規定末端圧力一定インバーター制御ユニット 並列交互運転 40A×65A 流量 300 L/min 全揚程 30mHg 付属品 圧力タンク、制御盤、その他一式		3	200	3.7×2								1	溶融亜鉛メッキ
00	温水タンク		水中部カッター付 50L×100L×100L×100L フロードスリッパ付		3	200	3.75	1Fプラットホーム						4	1	撤去・新設
EB-1	湯沸器		電気貯湯式、壁掛型、プロダクタ付 熱湯口付混合栓 (MZ-1N2)、φ100-70-管付 給湯能力 2.0 kw 貯湯量 20 l		1	200	2	2F給湯室							1	
EB-2	湯沸器		電気貯湯式、床置型 貯湯量 12 l		1	100	(505)	1Fプラットホーム 2F手選別室							2	
B-1	灯油焚き給湯器	給湯用	FF水道直圧壁掛型 給湯能力 40,000 Kcal/h 灯油消費量 5.4 L/h 外形寸法 250W×555D×790H 付属品 リモコンスイッチ、給排気筒トップ SUS給排気管、安全弁		1	100	90	2F脱衣室							1	

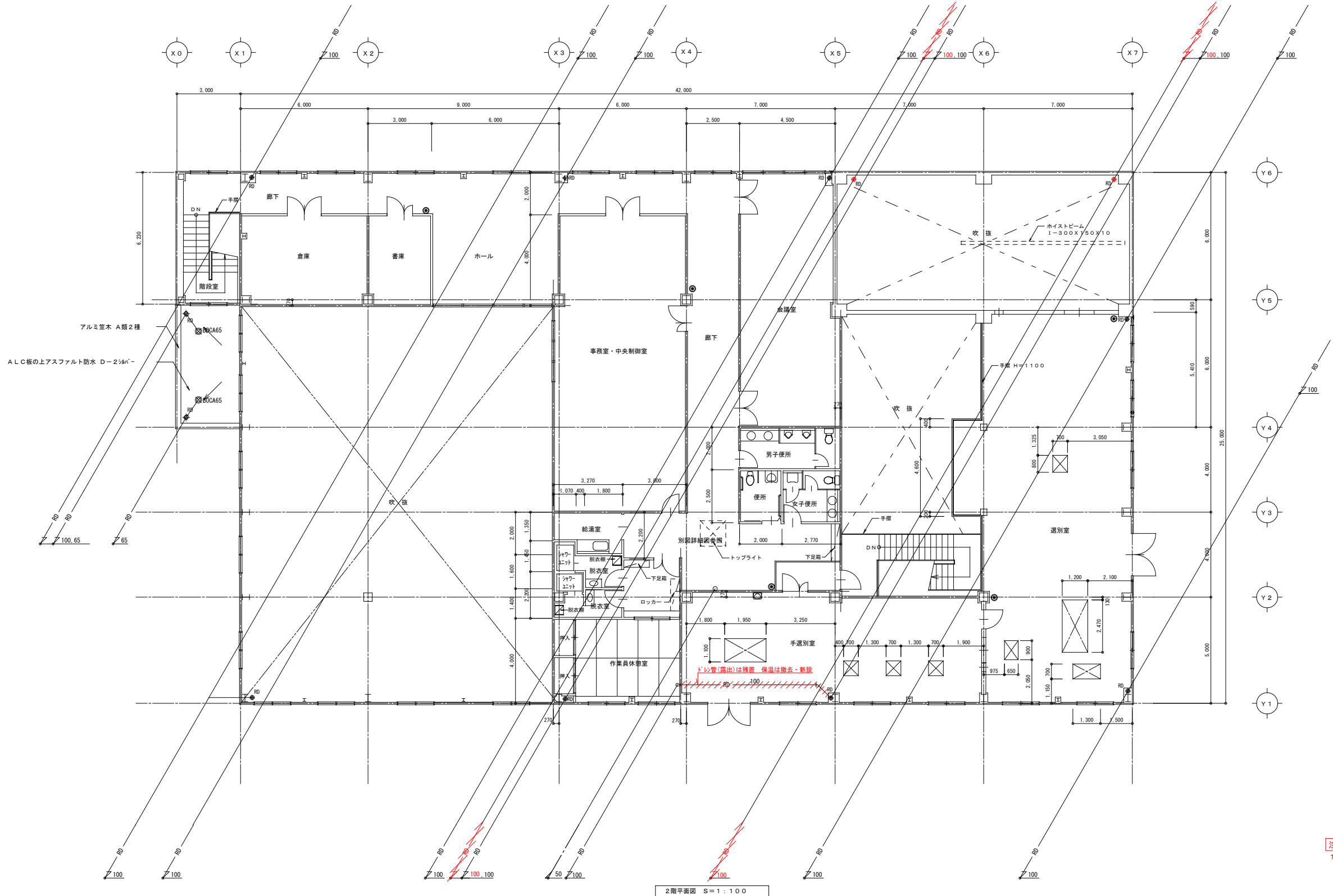
衛生器具表

器具名称	型式・仕様	室名											合計			
		1階プラットホーム	1階ストックヤード	1階コンベアエレベーター	2階多目的便所	2階男子便所	2階女子便所	2階給湯室	2階脱衣室	2階手選別室	屋外					
洋風大便器	BS-220S BC-220S, DT-3520UN+NB, CF-22M					1	1									2
洋風大便器	C-56 C-56K, DT511ML, UF-J+NB, CF-22H					1										1
ストール小便器	U-321RM U-321RM, DKU-1325M										2					2
掃除流し	S-202A S-202A, LF-7E-19-U, SF-202SF									1						1
埋込洗面器	L-2594EC L-2594EC, LF-8350SN, LF-260K-U, LF-90SA										2	2				4
身障者用洗面器	L-365ENG L-365ENG, LF-200Z-U, LF-3-U, LF-4SA													1		1
排水用栓	SF-745					1	1									3
カップリング水栓	LF-35-13-U						3									3
散水栓	LF-7R-13-U												3			3



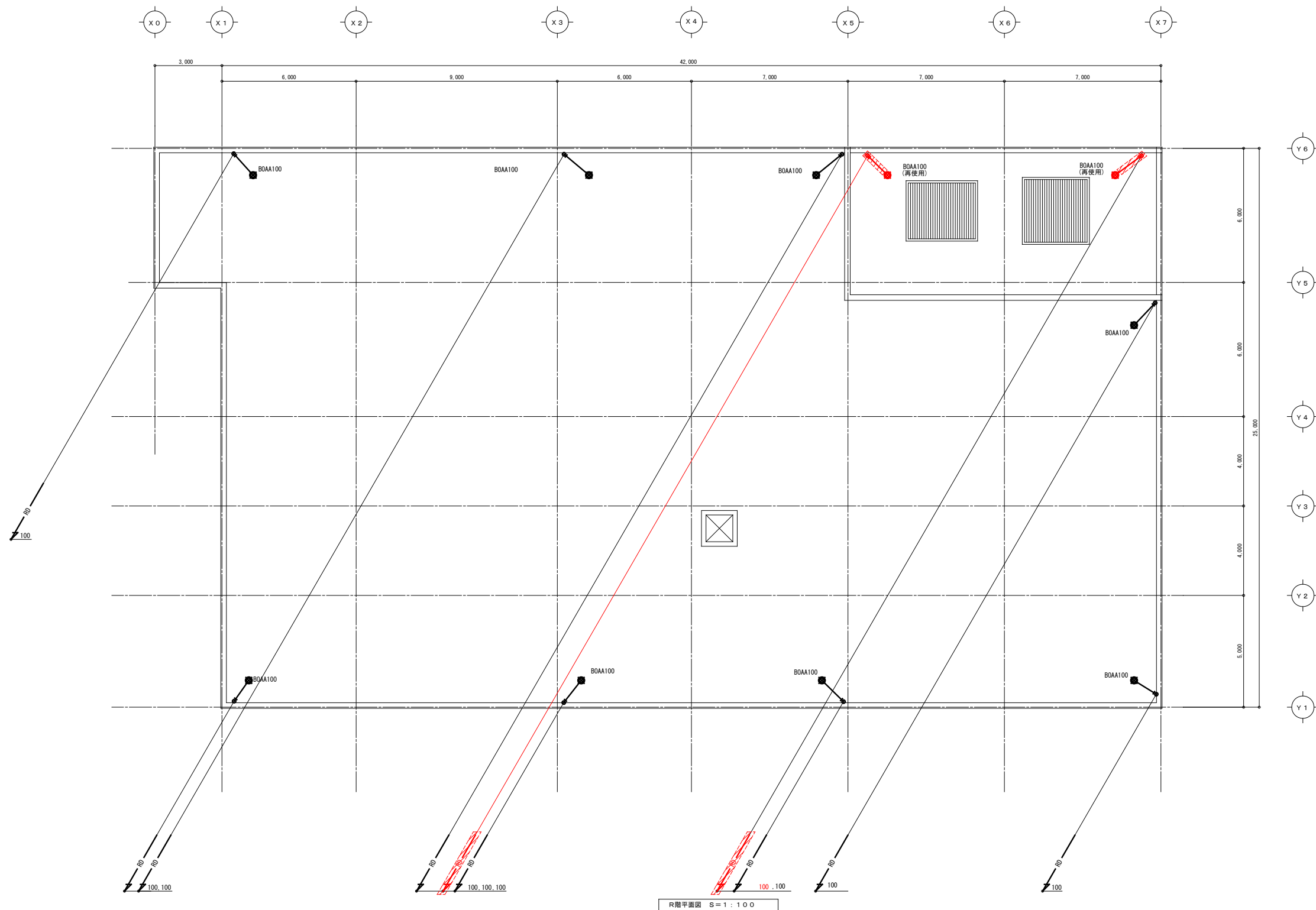
1階平面図 S=1:100

注記
1. // 部は撤去・新設範囲を示す。

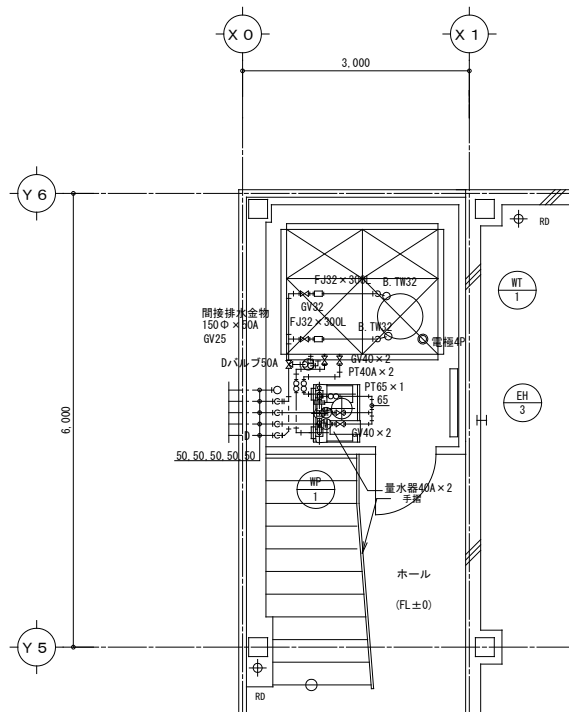


注記
1. 破損(露出)は残置 保護は撤去・新設

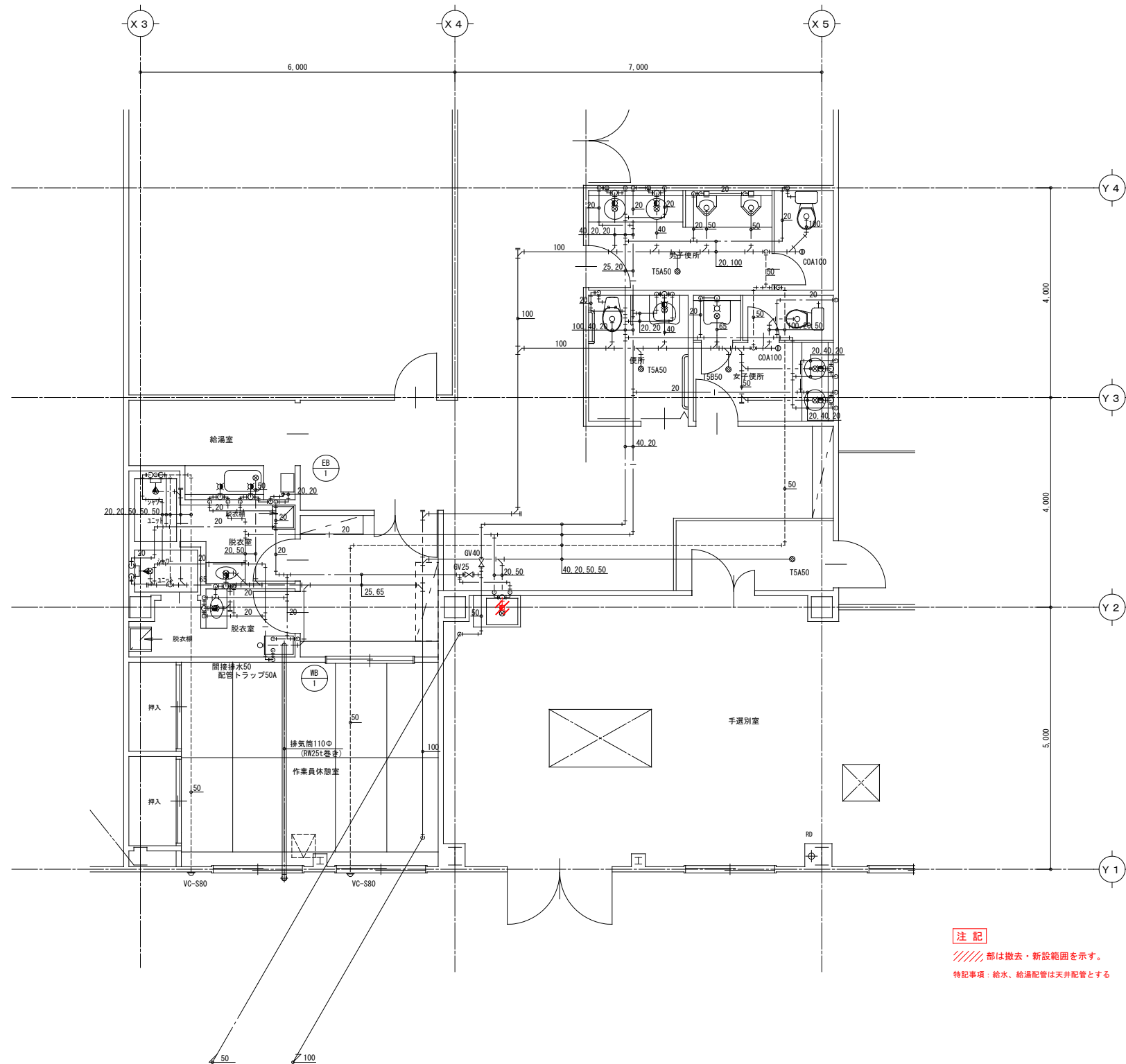
2階平面図 S=1:100



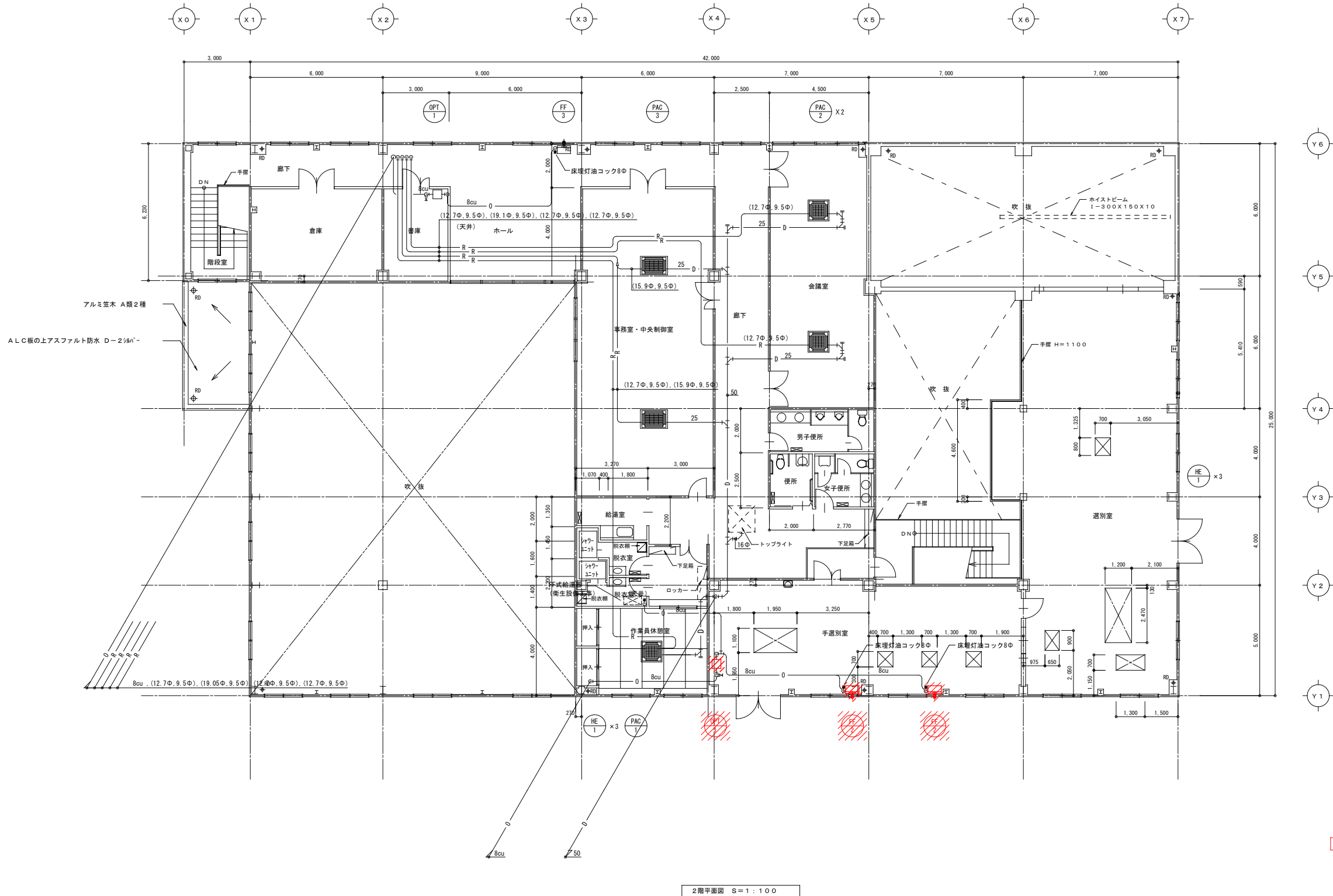
注記
 // 部は撤去・新設範囲を示す。



1階水稽室詳細図 s=1/50

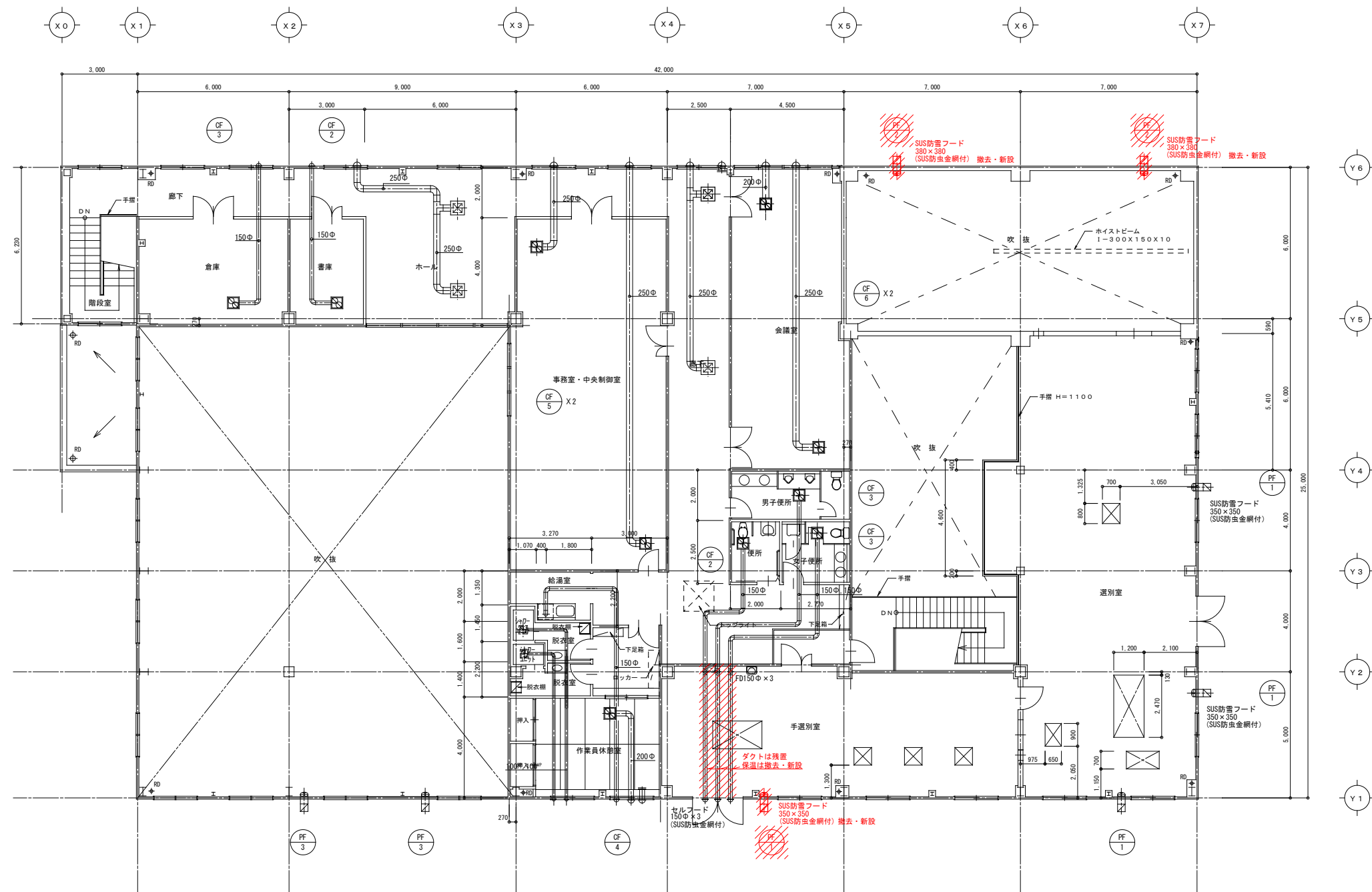


注記
 // 部は撤去・新設範囲を示す。
 特記事項：給水、給湯配管は天井配管とする



注記
1. // 部は撤去・新設範囲を示す。

2階平面図 S=1:100



注記
 // 部は撤去・新設範囲を示す。

2階平面図 S=1:100